

『ふたなりオークの女戦士とドロドロ汁だくドスケベ交尾！』

・チャプター1「プロローグ ～出会い～」

凶暴なモンスターに男が襲われている。

男を助けるため、周囲の敵を斧でなぎ払いながら駆け寄るターヤ。

はあああっ、そおおりゃっ！ ふっ！ はっ！ せえええいっ！

おいっ！ アンタ、立てるかっ？ オレがこいつらを引きつけておくから、その隙に逃げなっ！
もたもたするなっ！ 死にてえのかっ！

男、あたふたと物陰に姿を隠す。

ターヤ、斧を構え直し、モンスターに不敵に笑いかける。

はっ、メシの邪魔して悪かったな。

このままおとなしく引き下がってくれるんなら、痛え目にあわせずにすむんだが…。

そりゃ、そうもいかねえか。

しかたねえ。

恨むんなら、この「ターヤ様」と出会っちゃった、てめえらの運のなさを恨むんだな。

じゃあ、…いくぞおっ！

…時間経過。

戦闘が終わり、隠れていた男が姿を現す。

…フウウウ。

…なんだ、まだいたのかい？

まあ、アンタみてえなひ弱な人間ひとりで、この樹海から生きて出られるわけがねえか。

…アンタ、仲間は？

…そうかい。そりゃあ、気の毒に。

…オレは樹海を抜けて、西の港町に向かう所だ。

そこまでだったら護衛を請け負ってやってもいいが…。
どうする？

…この森は深い。オレの足でも抜けるには数日かかる。
いつまた怪物どもに襲われるかわからねえから、油断は禁物だ。

…あ？　なんだあ？　傷？
ああ、こんなもんたいしたことはねえよ。

男、手当しようと、ターヤに身を寄せる。

あ、おい。そんなおおげさな。
ん、んんっ。
アンタ、お医者かなにかかい？

…へえ、薬師のセンセイね。どおりで手際がいい。
しかし、薬草目当てでこの森に入って命をなくしかけるなんざ、難儀な仕事だなあ。

男がターヤの股間のふくらみに気づく。

んあ？　ああ、アンタ、半陰陽に会うのは初めてかい？
オレたちのオークの部族では、精霊の祝福を受けた戦士として、たまにフタナリが生まれるんだ。
こいつのおかげかどうかはしらねえが、オレもなかなか腕っぶしが強く育ちまってね。
今はあちこちで傭兵や用心棒として力試ししながら、旅をしてるんだ。

戦いのあとは妙にこいつがたぎっちまってね。ご覧のとおり、股間が張って、仕方がねえんだ。
普段ならそこらの女を引っ掛けて適当に抜いちまうんだが、周りには木と凶暴なモンスターしかいねえときてる。

んん。そうだな…。傷の手当もいいが、アンタにやってもらいてえことがある。
護衛の報酬、先に払ってもらおうじゃねえか。

・チャプター2「戦闘で昂ったフタナリオークの勃起肉を鎮めよ」

自身の男性器を露出させるターヤ。

どうだい。オーク族のフタナリチンポは？

女の股間からチンポがそそりたってるってのは、なかなか壮観だろ？

命をかけた戦いの後はいつもこうさ。

ビッキビキに勃起して、パンパンに張った金玉ん中から、ビュルビュル精液を吐き出したくって、疼くんだよ。

手近にマンコがありゃあそいつに突っ込むんだが、あいにく、今はこの森ん中だ。

男に、それも異種族のオスに、こんなことを頼むのはオレも初めてなんだが…。

なあ。この勃起肉、鎮めるのを手伝ってくれないか？

自分の手でセズリぶっこくのも、味気ねえだろ？

せっかくだ。たまにはチンポいじりに手慣れたオスの手でヌカれるのも悪かねえと思ってな。

生きて帰るためための駄賃にしては安いもんだろ。

自分のチンポでやってるように、オレのフタナリチンポもシゴキまくって、射精させればいいだけだからさ。

…ん、んん。お、おう、話が早えな。

んん、んあ。何だ、まんざらでも、なさそうじゃねえか。

フタナリのチンポが珍しいからって、そんなにまじまじと観察しやがって。

インテリの薬師のセンセイは、こんな時でも研究熱心なんだな。

野営続きで、さすがに匂いが気になるかもしれないが、まあ勘弁しろ。

今は黙って、獣臭いフタナリチンポ、アンタの手コキでおとなしくさせてくれ。

ん、んふ、んお。なかなか、チンポに、くるな。

気持ちの良いトコ、わかってんじゃねえか。

なるほどな。そりゃあ、セズリは女より男のほうが得意か。

ん？ そう、なのか？ オレのチンポ、でけえのか？

…たしかに、女どもにもいつも立派だって言われるが。

男のアンタが言うんだから、お世辞でもなさそうだ。

んん、んお。チンポ褒められるってのも、悪くねえもんだな。

ん、んふ、んあ、おお。そこ、キク。チンポに、キク。
んお、お、おお、んはあ。
メスでもオスでも、関係ねえ。手コキは手コキだ。
チンポ、コキまくって、ザーメン吐き出せりゃあ、それでいい。

だから、もっと速く。もっと力強く。
シコシコシコシコ、シゴキまくって、オレの勃起チンポ、イカせてみろ。
んん、んお、お、おお。

…ん？ 急に腰が引けて、どうしちまったんだ？
…ああ。アンタ、オレのチンポ、コキながら、自分も勃起しちまったのか。
そんなに前かがみになってちゃ、そりゃあパワフルな手コキは無理だなあ。

しかたがねえ。出しな、アンタの人間オスチンポ。
フタナリチンポいじりをオカズに、アンタもオナニーすりゃあいい。

なあに、遠慮するこたあねえ。勃起したらヌク。これが自然の摂理ってもんさ。

…へえ。それが人間のオスのモノか。
たしかにオレのほうがぶっとくてゴツイが、アンタのもなかなか凶暴そうなカリ太チンポじゃねえか。
バキバキに血管を張り詰めさせて、今にも暴発しそうだ。

ほら、早くしな。その人間チンポと、オレのフタナリオークチンポ、早く両手に握れよ。
ガッチリ、肉竿掴んだら、ゴッシゴッシ、シゴクんだ。
男らしい、力強いチンポ手コキをみせてみな。

ん、んお。お、んん、んおっ、んぐ、ん、んはあ。
いいぜいいぜ。アンタのチンポコキ、オレのフタナリ勃起肉にキテるぜっ。
んふ、んは、んぐ、んお。お、お、おふ、んおお。

んふっ、んっはははははっ！ 人間のオスの手コキで、オレのチンポ、バッキバキに勃起！
亀頭からグラグラ、先汁、あふれるっ！ んおお、こりゃあたまんねえ。

んふ、んお、あ、アンタのチンポも、すっかりテラテラじゃないか。
フタナリチンポに奉仕しながら、先走りチンポ汁をそんなに垂れ流すなんて。

アンタ、真面目そうなみかけのわりには、とんだド変態だな。

んん、んお、お、お、お、んほお。
ニチャニチャグチュグチュ、先汁まみれのチンポの世話、人間のオスにさせてえ。
オレ、いつもよりも感じちまってるよお。
アンタの高速チンポ手コキ、すんげえ気持ちいいぜ。

んああ、おい。タマも、金玉も。オレの玉袋も、その手で可愛がってくれよ。

…アンタの、チンポなら、オレが面倒、見ててやるからさ。
だから、ほら。タマも、タマも揉んでくれ。
ギットギトの精液溜め込んだパンパンの金玉袋、グニグニ揉みしだいて、もっと気持ちよくしてくれよっ。

右手はサオをシコシコしごいて、左手は、んお、タマあ、金玉あ。
そうだ、そう。いいぜ。タマ揉み、いいぜえ。

あ、んおお、そう、だったな。アンタのチンポは、オレがコイてやる。

…んあ、ああ。これが、これが男のチンポ。人間のオスチンポ、なのか…。
まさか、このターヤ様が、自分以外のチンポを握ることになるなんてな…。
ああ、チンポ、熱い…。

おお。いくぜ。シゴクぜ。
誇り高いオークの戦士が、他のオスの、ビクビク脈打つ勃起チンポ、この手でシゴクっ…！

んおお。どうだい？ オレの手コキは？
ほらほら、ココがいいんだろ？ バッキバキのチンポ、感じるだろ？
ズリズリシコシコ、チンポセンズリっ！ 手加減はナシだ。んおおっ、思いっきり、いくぜっ！

んんっほお、チンポブッコキながら、チンポブッコかれてっ！
んおおっ、興奮っ！ 興奮、するっ！ 妙な感じだが、こりゃあ、女とのセックスじゃあ味わえねえな。
んおお、チンポお。チンポチンポチンポおっ！ 二本のチンポ、ズリズリシコシコ、ズリズリシコシコおっ！

はっ、はっ、はっ、はっ。はっ、はっ、はっ、はっ。はっ、はっ、はっ、はっ。ほっ、ほっ、ほっ、ほっ。
ほっ、ほっ、ほっ、ほっ。ほっ、ほっ、ほっ、ほっ。んおっほ、チンポ。チンポ、チンポお。

チンポっ、チンポっ、チンポっ、チンポっ、チンポっ、チンポっ、チンポっ、チンポっ。
チンポチンポチンポチンポっ、チンポチンポチンポチンポっ。
チンポチンポチンポチンポチンポチンポチンポチンポっ。

おお、クルっ。チンポ、クルうっ！ アンタのオス肉、ビクビク、ヒクついてきたぜ。
イクのか？ 出るのか？ 精液、ドッピュドッピュ、吐き出すのか？

んおほおっ！ オレもっ、オレのもっ。
オスのチンポセンズリで、オレのチンポも爆発寸前だっ！
金玉からグツグツ煮えたぎったチンポザーメン上がって来てるっ！

んおお、ココからは、勝負だ。どっちが先にイカセられるか、賭けようぜ。
もちろん、勝つのはオレに決まってるがなっ！

そおら、そらそらっ！ オーク戦士の本気センズリ、そのチンポに食らいやがれっ！
フッ、フッ、フッ、フッ、フッ、フッ、フッ、フッ。
ホッ、ホッ、ホッ、ホッ。ホッ、ホッ、ホッ、ホッ。
どうしたどうしたっ！ アンタももっと気合入れてシゴキやがれっ！

んんっひい、んほ、おほっ。お、お、お、お、お、お、お、お。
んお、んぐ、んん、んお、お、おおおおっ。
そうだ。やるじゃねえか。その調子でオレをもっと気持ちよくしてみせろおっ！

ああ、おおっ、んお、んふ、んあ、あ、あぐ、んほ、おっほおっ！
んひ、んは、あ、あはあ、んほ、おぐ、んご、おう、んっほほお！
んほお、いいぜいいぜっ！ チンポいいぜっ！
だが、勝つのは、んおお、この、オレだあああっ！

うおおおおっ！ イケっ！ 出せっ！ 精液、出せえっ！
ターヤ様のチンポいじりで、みっともなくチンポ汁、吐き出しちまえっ！
オレは負けねえっ！ 戦いでもセンズリでも、オレは負けやしねえんだっ！
んおお、チンポ、膨れるっ！ チンポ出るっ！
人間ザーメン、ドップドップ、射精っ！ オレの手コキで、オス精子、発射あああっ！

んんっほおおおっ！ 出た出たっ！ ザー汁出たっ！

人間の男汁、ビュクビュクドピュドピュ、射精、射精、しゃせええいっ！

んほっ！ おほおっ！ アンタのチンポ射精にアテられて、オレももうイキそうだっ！
だからもっと、ゴシゴシっ、ゴシゴシっ！
火が出るくらいにチンポぶっこいて、オレの肉竿イカセろおおおっ！

んぐおっほおっ！ んほっ、おほっ、おっ、おっ、おっほおおおっ！
クルぜっ！ キテるぜっ！ オークマラからタマ汁、吹き出るぜえっ！

んぐ、うおおっ！ おっ、おっ、んおっほおっ！
チンポいくっ！ チンポいくっ！ チンポイッグううっ！
フタナリオークの戦士マラっ！ 特濃ザー汁、出る出る、出えええるううっ！
タマ汁っ、タマ汁っ！ キンタマ汁ううううっ！
勝利のザーメン射精で！ フタナリチンポが絶頂するぜえええっ！
んぐおっほおおおおおおんっ！

うおおっ、人間精子とオーク精子っ！ あたりかまわずブッコキ射精っ！
んおおおお、くせえ！ ザーメンくせえ！ 臭すぎて、んおお、エロい気分がおさまらねえ！

んん、イッヒイイんっ！？
あぁっ、アンタっ。イッたばっかのオレに敏感チンポに、ヌルヌルのザーメンまみれチンポ、擦りつけやがって。
んお、おっほおっ！ 亀頭と亀頭がぶつかって、んほお、こいつは、こいつはぁっ！
人間のオスチンポと、オークのフタナリチンポがぁっ！
ドロドロ白濁汁まみれのまま、ち、ち、ち、チンポキスううううんっ！

そんなんされちゃあ、また勃起いっ！ オークチンポが勃起しちまう！
オレのチンポも勃起勃起勃起いいいっ！
勃起しちまったら、またセンズリぶっこくしかねえじゃねえかよお！
んおっ、おっ、んんおっほおおおっ！

んふっ、んおっ、んおっ、んおっ！ んおっ、んふっ、んおっ、んおっ！
んおっ、んおっ、んおっ、んおっ！ んおっ、んおっ、んおっ、んおっ！
おっ！ おっ！ おっ！ おふっ！ んふっ！ んおっ！ おっ！ おおうっ！
チンポとチンポのつばぜり合いでっ、オレのチンポが、感じちまってる！
オレが、このターヤ様が、人間のひ弱なオスチンポなんかに！

んおおお、だが、こりやあたまんねえ！ チンポ、たまんねええっ！

んあ、んおお、アンタっ、チンポっ！ また、出すのかっ？ 出すんだな？
チンポ亀頭でコキ合いながら、んお、お、おおお、カブト合わせで、射精するっ！
人間チンポも、またイックううっ！
オレの身体と、オレのチンポに、人間ザー汁、ぶっかけっ！ ぶっかけええっ！

んんおっほおおっ！ またイグっ！ オークチンポも、またイッぐううっ！
ぶっかけられながら、ぶっかけるううっ！
チンポチンポっ！ チンポザアアメエエンっ！
オスとフタナリの手コキ合いで、汁ダク絶頂、しちまう、ぜええええっ！

んほおっ！ おほおっ！ んほっ！ おほっ！
ンホッ、ンホッ、ンホッ、ンホッ！ ンホッ、ンホッ、ンホッ、ンホッ！
イグイグっ！ 出る出るっ！ チンポ汁、出っるうううううんっ！
ンホッ、ンホホッ！ チンポ、チンポ、チンポチンポチンポチンポっ！
チンポチンポチンポチンポチンポチンポチンポチンポチンポおっ！
ンオオオオ、チンポ汁！ チンポ汁！ チンポじるうううううんっ！
ング、オホ、オ、オッホホホオオオオオオオンっ！

…んん、んお、んっはあああん。
んほ、おほ、お、おおお、んはあ、んお、んん、んあ、あ、あはあ。

はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。
はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。
ああ、んおお、アンタの、センズリ、すげえ、良かったぜ。
二人分の連続射精ザーメンで、こんなに、ドロドロになっちまった。
男のアンタに、こんなに良い射精、させてもらえるなんてねえ…。

…アンタ、気に入ったよ。道中、よろしく頼む。
まあ、こんだけオス汁くさけりゃあ、しばらくモンスター共も近寄っては来ねえんじゃねえかな。
オレはちっと横になってるから、野営の準備、頼んだぞ。

・チャプター3「フタナリオークに操を捧げて」

寝そべったターヤの股間に、男が顔をうずめている。

…はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ。
はあ、はあ、んお、お、おおう。んは、あはあ、んお、んは、あ、あはあ。
んは、お、おお、んあ、んお、お、んおおおお…。

んああ、いいぜ、だいぶ上手くなってきたじゃねえか。
そうだ、そこ。んお、そこに、舌を這わせて…。
んん、男に、フェラさせるってのも、なかなかどうして、いいもんだなあ。んおお。

まったく、いくらフタナリのチンポだからって、そんなに嬉しそうに頬張る野郎がいるかよ。
んほ、お、おほお。ジュッポジュッポ、吸い付いて、んは、こりゃあたまんねえ。

オレのチンポにしゃぶりつく、ひょっとこみてえに無様な顔、いいぜえ。そそるぜえ。
そんな顔で見つめられちゃ、んおお、どんどん肉棒がたぎっちまう。
オスの口マンコで、フタナリ戦士のデカマラ、バッキバキに勃起しちまうっ。
んんあ、んあ、んほ、お、おおう。んふ、んは、あ、んお、んあ、あ、あおおう。

男が口を離し、ターヤの顔をまたぐように体勢を入れ替える。

んん？ どうした？ まだ、やめないでくれよ、って、うおっ！
急にチンポ、オレの顔の真ん前に突き出しやがって…。
んあ、あふ、んおお、チンポ持ち同士で、シックスナインってことかい。

んん、んあ、んふ、お、お、おふう。
やっぱりアンタ、妙な趣味してるぜ。なあ、チンポ好きの変態薬師さまよお。
うまそうにフタナリチンポにしゃぶりつきながら、そんなにチンポをギンギンしちまってるんだからなあ。

んおお、人間チンポがビクビク、脈打って…。オレのチンポで、こんなに興奮しちまってんのか…。
んん、んああ、くせえ…。発酵した汗と先汁の、どエロイ匂い…。
オスチンポの匂いが、鼻から、頭ん中、かき回して、ん、んんおお…。
んん、んあ、んへえ、えへ、んへおおおおん…。

ああ、チンポお。オスチンポお。はあ、はあ、こいつが、そんなに、うめえのか？
はあ、血管の浮き立った、凶暴チンポお。人間のオス肉チンポお。

んん、んへえええあ。んへえお、んへえあ、ええ、んへえ、んん、んええええろ。
んはあ、こ、これが、チンポの味い…。ああ、チンポお、チンポチンポお。
んふ、んえええお、ええろ、えろ、えろ、んへえええろ。ええる、んへえろ、える、える、えろおん。

んふ、んは、んええええろ、えろえろ、んは、んえ、えへえろ。
んちゃ、んえろ、ねえろ、ねろねろ、じゅる、るれ、んれえろ。
れるれる、んれえろ、んれろ、んれえええろ、じゅる、んじゅ、じゅるれろおおん。

んへえあ、ああ、チンポ、チンポお。オレが、このターヤ様が、オスのチンポ、舐めまわしてる。
んほっ、チンポしゃぶられながら、チンポしゃぶっちゃまってるう。
んおお、オスの口マンコも、いい。いいぜえ。

んああああむ。んちゅ、んへろ、んへえええろ。
んふ、んちゅ、じゅぶ、じゅるえろ、んえろ、んええええろ。
じゅちゅ、ちゅぶ、くちゅ、じゅぶれろ、れろれろ、んれえええろ。

んふう、んじゅぶ、じゅず、ずちゅ、んちゅ、んじゅずずず。
ぶちゅる、んふ、んは、じゅぶぶぶ、ずちゅ、ぶじゅずず、ぶっちゅうう。
んちゅ、むっちゅう、んじゅる、じゅるじゅる、んへえ、んはあ、チンポお。
ポッキい、ポッキい、ポッキチンポおんへえあ、んじゅちゅる、んちゅる、じゅるれろおおお。

じゅっぼじゅっぼ、んぶちゅるる、ちゅぶぶぼ、ぶっぼ、ぶっぼ、ぶじゅるる、じゅるれろおおおん。
んふ、んじゅる、んええええろ、じゅるるる、ぶちゅる、じゅ、じゅぶじゅぼ、ぶぼぼぼぼぼおおお。

ンフ、ンフ、んぶ、ぶぼ、じゅぶぶぼ、ンホ、ンフ、ぶちゅる、じゅぶじゅる、ぶぼ、んへえええええろおん。
ンブ、じゅぶじゅぼ、ぶぼぼ、ンフ、ブバ、むちゅ、ぶば、んぶぶぼ、ぶじゅずず、じゅぼぼ、じゅぼぼぼ、ぶじゅる。
ジュッポジュッポ、ブジュル、ブバブボ、ンブ、ンハ、ブジュ、ジュブ、ジュズズボ、ズボボボボオオオ。

ンツハアアア、じゅるるる、んは、んえろ、んじゅる、んふ、じゅる。
んああ、口の中が、涎と、アンタの先走り、ドロドロニチャニチャ、しちまってる。
これが、オスの、チンポ汁の味い…。
んほお、オス肉フェラで、オレ、興奮してるのか…？

アンタも、オレのチンポにしゃぶりついて、こんな気持ちになってんのか…？

んはあ、仕方がねえ。こうなっちゃあ、最後までしゃぶりつくしてやらあ。
フタナリ戦士のフェラチオで、アンタのザー汁、ブッコ抜いてやるぜ。
だから、アンタももっと激しくしゃぶりついて、オレの金玉の中身、吸いだしてくれよな。

んおお、いくぜ。オークの全力チンポ吸い、人間チンポで味わいやがれえ。
んぶ、じゅぶ、ぶじゅるじゅる、ジュブジュボ、ブボボ、ブッチュウ、ブジュジュール、ジュブブボ、ブバボ。
ンフー、ンブ、ブボボ、ブジュズル、ジュブボボ、ンフー。
ジュッブ、ブバ、ブジュブボ、ブチュチュル、ンフ、ンハ、ジュブブ、ジュブボジュールジュール、ジュズズズズズウ。

ジュッブ、ジュッブ、ジュッポ、ジュッポ、ンブ、オブ、ブボボボッ。
ブッポ、ブッポ、ブッポ、ブッポ、ンンア、ンフ、ンハ、ブッポ、ブッポ、ブッポ、ブッポ、ブッポ。
アブ、ンブ、ブッポ、ブッポ、オopp、ブッポ、ンブ、オブ、ブッポ、ブッポ、ブッポ、ブッポ。
ンンッ、ンボッ、ブボッ、ブボッ、ンフウ、ンバッ、ブボッ、ンブッ、ブバボボボッ。

ンブ！ ブボッ！ ンブブブッ！？ ンボッ！ バボッ！ ンブボボボボッ！
ンブッ！ ンブッ！ ンンンンンンンッ！ ンブ、ンバッ！ ンン、ンッオオオオオ…！

ンオオ、ザーメン、ザーメン、チンポ汁うっ！ ンホオッ、オホオッ、ンン、ンオ、ンホッ！
オレもイクッ！ チンポ、クルッ！ 出る出る出る出るウッ！
ンオッ、ンオッ！ ングオッオオオオオウッ！

ンンンウッ！ ンホオオオ…。ホッ、ホッ、ホッ、ホッ、ホッ、ホッ、ホッ、ホッ…。
ほお、んへ、んほお、はへえ、ふうおお、んんふ、ふほお、んふ、おお…。

んん、んちゅ、くちゅる、んはあ、ずず、んえろ、んふ、ずちゅ、んええろ、じゅるるるん。
んちゅ、んふ、ずちゅ、んへえ、んはあ、くちゅ、じゅる、ずちゅる。
んむ、んは、んんん、ん、ゴクリ。んん、ング、んふ、んはあああああ。
はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

はあ、はあ、んん、んはあ。人間精子、飲んじまった…。
んああ、ドロドロの濃いチンポザーメンが、んお、喉に、絡みついて…。
んぐ、んほ…、おお…、んおおおお…。

おお、んああ、アンタも、オレのオーク精子、味わってくれたのか…？
やっぱ、アンタ、立派な変態だぜ。

しかし、チンポしゃぶられながら、チンポしゃぶるなんて、なんだか妙な感じだなあ。
最後の方は、自分で自分のチンポをフェラしてるような気になっちまった…。

んん、あっぷ、げえっぷ。んへえ、息がザーメン臭くって、たまんねえ。
アンタのオス汁、濃すぎて喉に張りついちまってるよ。

おお、んおお…。ザーメン、ザーメン、ザーメェン…。
キツつい、特濃マラ汁の匂い…。んああ、頭がクラクラしやがる…。

ああ、んはあ、ダメだ。まだまだ足りねえ。
アンタのザー汁、飲み干したせいで、腹ん中から発情しちまってるみてえだ。

ほら、見るよ。オレの勃起チンポ、まだまだこんなにバッキバキだぜ。
金玉だって、もっともっとチンポミルク吐き出したいって、パンパンに張ったままなんだ。

誇り高いオークの戦士に、オスチンポをしゃぶらせたんだ。
その代償は高くつくぜ？ 覚悟は、出来てんだろうなあ？

んん、そうだな…。
今度は、下の穴で、オレのチンポ、コイてもらおうか。

…ふっ、はははっ。さすがにこれには怖気づいたかい。

そうだ。尻の穴に、オレのコレ、突っ込ませろ。
アンタのケツ穴で、チンポしごきあげて、もっとザー汁、ドピュらせてくれよ。

んっはは。腕力でオレにかなうわけねえだろ。
ほら、おとなしくケツ出しな。優しくしてやるから。
人間のオスの初物アヌス、オークのフタナリチンポで貫通してやるよ。
さすがにこりゃあ、オレも初体験だ。男がケツ掘られてどんな反応すんのか、見ものだぜ。

ほらほら、動くなよ。痛えのは嫌だろ？

そおら、いくぜえ。フタナリチンポで、んお、アナル、ファッ、クっ！

んんおおっ…。キツイ。キツイぜ、アンタの尻の穴あ。
こおりや、気い抜いてると、すぐに持ってかれちゃうな。
せっかくのオス処女アナルだ。じっくりと楽しませてもらうぜ。

んん、んお、おお、おお、んおおう。うぬ、んあ、あぐ、んん、んお、んおお。
女のマンコとは、ひと味違う感触だな。おお、こりや、癖になるかもしれねえ。

んふ、んお、お、おお、んおおう。お、お、おお！ あっははははは！
なんだい、アンタ。オレにケツ掘りされて、チンポ、そんなになっちまったのかい。
ケツファックされて、オスチンポ、ビンビンにおっ勃ちまってるぜ。

痛そうな顔しながら、それでも感じてるんじゃねえか。
これなら、あんま遠慮することなさそうだなあ。
どおれ、奥までチンポ、ズップリ押し込んでやろうかね。

んぐ、んおお、んおおおう。チンポ、根本まで、押し込ん、でえっ。
んふ、んは、ああ、んあ、ああ、あっ、あおおおう。

んん！？ んおっ、急に締め付け、キツくなった！
んああ、アンタ、射精！ チンポ汁、出てんのか！？
んっほお、ザーメン、ビュルビュル、吐き出しながら、オスケツマンコ、し、締まるうっ！

んん、んおお、そんなにケツヒダで締めあげられたら、お、オレもイグっ！
ケツん中で、精子、出ちまううっ！
男の尻マンで、ギュウギュウ絞り上げられて、チンポっ、チンポっ、イッちまううっ！
んおっ、んおっ、んぐ、んっほおう！ んほっ、おほっ、おっほおうっ！
イグイグっ！ チンポ、イッぐうっ！ ザー汁、腹ん中に、ドバドバ吐き出すうっ！
んん、んお、オッホオウ！ んぐ、ンッホオオオウッ！

んはあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。
んああ、アンタ、男のくせに、いいチンポ穴、もってんじゃねえか。
ほらほら、まだまだこれからだぜ。
チンポ、オレの手でしごいてやるから、また勃たせな。勃起させな。

んん、んほ、アンタのチンポしごくたび、ケツ穴も締め付け、キツく、なるう。
これなら、オレも、また、んあ、チンポ、勃つう。
オスマンコん中で、フタナリチンポ、勃起、勃起、勃起いっ。

んん、んっほお。うほ、おほ、んほ、おっほお。
中出し精液でドロドロのケツマンコ、バキバキチンポでほじくるう！
いいぜいいぜ。コレ、いいぜえ。
なあ、アンタもいいだろ？ チンポブッコカれながら、尻ホジされて、感じるだろ？
ケツピストンされるたびに、チンポビクビク、痙攣してるぜ？

いつでもイッテいいんだぜ？ ケツで感じて、ドっピュンしちまっていいんだぜ？
また、あの締め付け、味あわせてくれよ！
ケツマンヒダで、オレのフタナリ勃起チンポから、タマ汁、ビュービュー絞りとってくれよっ！

んおおっ！ そらそらっ！ ケツピストンうっ！
オークチンポでズッコンパッコン！ オスのマンコをファック、ファック！ ファ〜ックっ！

はっ、はっ、はっ、はっ。はっ、はっ、はっ、はっ。
はっ、はっ、はっ、はっ。はっ、はっ、はっ、はっ。
んはっ、おはっ、んほっ、おほっ！ んぐ、んほっ、おほっ、おっほほおっ！
んほおう！ おほっ、おっほおう！ んはっ、あはっ、おっ、オッ、オッ、オオオオウッ！

ほら、鳴けっ！ 男のみっともないヨガリ声、もっとオレに聴かせてみろっ！
んんおお、んっほおおおう！ 感じるっ！ 感じるぜっ！
熱いケツヒダ、フタナリチンポに絡みつくうっ！

オオッ！ イグっ！ また、イッぐうっ！
ケツ穴交尾で、フタナリオークチンポ、ドビュルルルウッって、ザーメン排泄うっ！
オスに中出しで、ングオオオオッ、イグイグっ！ チンポ、イグウッ！
出る出る出る出るっ！ 特濃チンポ汁、出えええるううううっ！
ンホッ！ オホッ！ ングオッホオオオオオウッ！

んはっ、あはっ、おほっ、んっほおう…。おお、んおお、お、お、おおおお…。
んふ、アンタのからも、ビチャビチャ、チンポザーメン、吹き出てるぜ。

はあはあ、はあはあ。まるで、腹ん中に出された精子を、チンポから排泄してるみてえだな…。

男のくせにチンポでケツをかきまわされて、何回もイッちまうなんて、たいした変態野郎だよ。
まあ、おかげでなかなか楽しめたぜ。

…んん？ おい、アンタ。

…あ〜、ダメだこりゃ。完全に気い失ってる。

ふうっ。ちいっとばかりし、調子に乗りすぎたか。

…詫びに、こいつのチンポも、また、オレの口でヌイてやるとするか。

・チャプター4「フタナリオークのメスの部分」

戦闘中。

…んぐっ、んはあっ！ええいっ！　ハッ！　セイツ！
うおおっ！　これで、トドメ、だあああっ！　とおおおりやあああっ！

戦闘終了。

…ふう。くっそ、なんなんだアイツ。弱いくせに、いつまでもまとわりつきやがって。
オレはああいうヌルヌルした気色の悪いヤツが大っ嫌いなんだよ。

…ん？　なんだ？　たいした傷は負ってないぜ？
…毒、なのか？　あのヌルヌルが？
んう、そう言われてみれば、体が少しダルいような気も、しないでもないが…。

おお、解毒剤があるのか。さすがは薬師のセンセイだ。
戦いではてんで役に立たねえが、こういう時はそれなりに頼りになる。

…そうだな。今日はここで野営にしよう。早く休みたいから、手当は手早く頼むぜ。

…時間経過。横になったターヤ、体に異変を感じる。

…はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ。
んぐ、んはあ、んん、んはあ、はあ、はあ、んん、あはあ。
んふ、んはあ、はあ、はあ、はあ、ああ、んんうん、はあ、はあ…。

男が近づいてくる。

あ、ああ。なんだか、体が火照っちまってね。
んく、体のずっと奥の方が、熱を持ったようにジンジンするんだよ。
まさか、こいつがあのモンスターの毒かい？
…んん、なに、ニヤついてやがる。

男、ターヤの体に手を伸ばし、まさぐりはじめる。

おい、アンタ、んん、んは、今は、そんな気分じゃ、んふ、んは、あ、あ、あはあ。
ああ、んはあ、んふ、んは、あ、ああ、んんう。
んん、んな、なんだ、こりゃあ。こりゃ、いつもと、いつもと、違う…。
あん、んあ、あは、あ、あはあん。

んはあ、お、オレ、どうしちまったんだ…？
こんなん、知らねえ。こんな体の疼き、オレ、知らねえ。

んん？ なに？ 解毒剤の、副作用、だと？
アンタ、そんなこと、ひとことも、んふ、んはあっ。

胸っ、胸えっ。オッパイわしづかみで、モミモミモミモミ。
乱暴な手つきで、オレの胸肉、もてあそぶなあ。
んんあ、あっふう。んあ、ああ、あ、あ、あはあああ。

ん、んん、んっひいっ。
う、うるせえっ。陥没乳首で悪かったなあっ。
陥没乳首、あひっ、丹念に、指で、こねくり回されてえ。
ああ、んおお、ホジ、くるなあ。

んひっ、あ、あっひいっ。ホジホジい、ホジホジされてえ。
乳首い、乳首が、発掘されるうっ。筋肉オッパイに埋もれた、敏感乳首いっ。
あひっ、んっひいっ。んはあ、はあ、あっはあああんっ。
乳首が勃起！ 陥没乳首が、ビンビンに勃起いっ！

男に触られたことのない、オレの乳首がっ。
頭を出した勃起乳首が、指でつままれて、シコシコしごかれるうっ。
チンポみたいに乳首コかれて、んっはあん、か、感じるうううっ。

アンタ、調子に、乗るん、じゃ、んっはあああん。
オレは、こんなの、望んで、ね、ね、ねへえええっ。
んああ、変なんだあ。オレのカラダ、変なんだよおっ。

んっはあああ、これが、メスの、メスの快樂うっ！

疼くうっ。カラダが、疼いちまううっ。んはっ、あはっ、あっはああん。

んん、んっほおっ。ダ、ダメだ。今、金玉、モミモミされたら、んお、すぐに、イッチまうっ。
金玉あ、金玉金玉金玉ああっ。んほっ、おほっ、おっほほほおおん。

んはっ、おはっ、んっははああん。
そこはっ、金玉の、下はあっ！ チンポに隠れた、オレの、オレのお。
マっ、マっ、マンコおおおっ。誰にも触られたことのない、オレの、メスマンコおおおっ。

あっ、あっ、あっはああん。ち、違うんだ。オレが好きなのは、チンポでするヤツなんだあ。
フタナリチンポでオンナの穴をほじくって、ドップドップ射精するのが、好き、なんだよおっ。

それを、こんな、女にするみたいな愛撫で、んは、あっはああん。
このターヤ様が。誇り高いオーク族の戦士、ターヤ様があ。
メスの性感帯で、あっ、あっ、感じる、なんてえっ！

マンコがあ。マンコが、濡れるうっ。
毒だか薬だかで発情した、オレのカラダあっ。
メスの快楽で、トロけちまううううっ。

んんっひいいん。乳首に、しゃぶりつくんじゃねえ。
勃起乳首、舌で転がしながら、マンコ、優しく撫で回すなあっ。
そんなんされたら、オレ、オレえっ。

あっはあああっ。マンコが濡れて、開いてきちまうっ。
メス穴で感じたくって、オレのマンコが開いちまううっ。

んあっはああん！ マンコっ！ 指っ、入ってきたあっ！
誰にも入れさせたことのない、オレの処女マンコおっ！
入り口を、優しく、ほぐすようにっ！ オークマンコ、人間のオス指で、開拓されるうっ！

んはあっ、このままじゃあ、オレのオンナが、目覚めっちまうっ！
こいつは、こいつはっ！ んんぐ、んへっ、へほおおう！

んんっほおおっ！ チンポおっ！ チンポもおおおっ！ マンコだけじゃなく、チンポまでえっ！

メスマンコ、ジュポジュポしながら、フタナリチンポ、ゴシゴシ、本気手コキいいっ！
んっほ、おっほおっ！ うほっ、おほっ、オッホホホオオオンっ！

オッホオオオッ！ イグイグっ！ まずはチンポで、チンポ射精で、イッチまうううっ！
ンオッ！ オオウッ！ オオオオオオウウッ！

オオウ、オオオオウ！ ビュルビュル、チンポザーメン吹き出すっ！
んぐ、イッヒッ！ チンポ射精中に、乳首もおっ！
背後から両手でパイ肉わしづかまれてっ！ 両方の乳首チンポ、コリコリコリコリっ、指でしごかれてっ！
んん、ンッハアアァン！ オレの勃起したトコ全部、シゴかれまくりいいっ！

それに、ンッハア、こ、こいつはっ！
ンンア、ア、ア、アッハアアァン！ オレのマンコに、あつついアレが当たってるぜ！？
こいつは、アレだ！ オスの、チンポ肉だあっ！
フタナリオークのメス穴に、オスのチンポ肉、押し当てられちまってるうっ！

ンヒッ！ アヒッ！ いけねえ！ こいつはいけねえ！
いけねえ、のに、オレえ、ああ、オレの、マンコがあ。
ンッハア、ヒクヒク、マンコお！ チンポ、欲しがっちまってるんだよおっ！
んはあ、ひらくう！ マンコが、ひら、くううっ！

ダメだ、来るな。入れるんじゃ、ね、ンハッホオオオン！
はあああ、はあああ、んはああああっ…。オレの、初めて、奪われちまったあっ…。
誇り高いオークの戦士が、ひ弱な人間のオスチンポに、処女マンコ、こじ開けられちまったあ…。

んあ、あ、ああ。んん、んは、あ、あ、あはあああ。
んん、んふう、あ、あふ、んあ、あ、ああん。
んああ、あはあ、あ、あ、あ、あ、ア、ア、ア、アッハアアァン！

おっ、奥うっ！ 奥までえっ！ 初物マンコ、奥までズッポシ！ オチンポハメハメえっ！
戦士の処女マン、オスのオスチンポで、犯されちまったあっ！
デカマラでマンコ塞がれてっ！ ンッハアアァ！ また出る！ チンポ、出るウウウっ！
出る出る、出えええるうフウウウッ！

ンヒオッホオオオウウ！ オークのマラ汁、止まらねええ！

マンズボされて、射精っ！ ドックドック、ザーメン射精が止まらねえんだよおおお！
ンンッハ、アッハア、ンア、アア、アッハアアアン！

初めてのマンコハメなのに、オレえ、ンアア、き、き、気ん持ちイイイイッ！
ア、アッハアアアン！ こいつが、メスの、セックスうううっ！
オスのチンポセックスとは違う、カラダの芯から熱くなる、この、快感っ！
こいつは、こいつで、ンアア！ た、たまらねええええっ！

マンコおっ！ マンコ、イイぜえッ！ マンコセックス感じるぜえッ！
勝手な真似したことはもういいから！ もっと、気持ちよくしてくれれば、許してやるからあっ！
オレの処女マンコもすっかりほぐれたみてえだし、もっとズンズン、遠慮なくチンポでほじってくれっ！
ンオォッ！ セックスっ！ チンポとマンコで、セックス、セックス！ セ〜ックスっ！

ンンイッヒイインッ！ 来た来たあっ！ デカチンポピスト〜ンっ！
オーク戦士のメスの穴！ ぶっといチンポで、ガッツンガッツン、突いてきたあっ！
ンンアッハアアアン！ チンポお！ マンコお！ チンポマンコチンポマンコおっ！

マンコをズコズコおっ！ オマンコズツコズコおおおっ！
フタナリオークのメスマンコに、ズコズコバコバコッ！ ズコズコバコバコッ！
ズッコンバツコン！ ズッコンバツコン！ ズッコンバツコンズッコンバツコンうううっ！
チンポお！ チンポお！ オチンポおっ！
バキバキチンポを、ヌレヌレマンコに、ズコバコ、ヌウ・キィ・サア・シいいいんっ！
アアアアアア！ ンアアアアアア！ アアア、アアア、アッハアアアアアアアン！

マンコでっ、マンコでえっ！ こんなに気持ち、ヨクなれるんだなあっ！
ンアアッ！ オレも女だったんだ、メスだったんだあっ！
戦士として鍛えるばかりだったオレでも、こんな、メスの快樂、味わえるんだあああっ！
ああ、んああ、アア、ハアアア、アッハアアアン！ マンコっ、オマンコイイぜえッ！

オマンコ、オマンコおっ！
フタナリオークの戦士穴が、やっと、男に、出会ったあっ！
オスチンポ啜えこんで、初物マンコが、スケベにっ！ ドスケベにいっ！
ドスケベエロメスマンコ穴にい、ンホオ、生まれ、変わったアアアアアんっ！

アッ、アッ、アッ、アッ、アッ、アッ、アッ、アッ！ アッ、アッ、アッ、アッ、アッ、アッ、アッ、アッ！

あっついチン肉でズボられて、ンアアアア、マンコで、イケそう、ダァッ！
ンオオオオッ マンコおっ！ オ・マ・ン・コオオオオオッ！

イックぅ！ イクイクっ！ イッグウウウウんっ！ マンコでっ！ マンコでっ！ イッチまうウウウウんっ！
フタナリオークの戦士マンコおっ、初めての、メス、ぜっちょおおっ！
ンホォッ！ イグイグっ！ マンコっマンコっマンコホオオオオオウっ！

ンヘホォッ！ ヘオオオオッ！ マンコイッてんのに、チンポっ！ チンポもおっ！
ンヘェッ、ハッ、ハヘェェッ！ マンズボされながら、チンシコっ！ チンシコおっ！

オマンコズボズボっ！ オチンポシコシコおおおっ！
フヘェ、ハッ、ハヘェェ、アッ、アッ、アッ、アッヘェェェェ！
オトコとオンナの両方でへえ、オレ、オレえええ、感じちまってるヨオオオオオオッ！
ンッホオオオウッ！ オッホオオオウッ！ ンヘッ、アヘッ、ンッヘヘヘェェェェェンッ！

ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ！ ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ、ヘッ！
ンヘッ！ アヘッ！ ヘッ、フヘッ、アッヘヘェェェェェッ！
ンホッ！ ハホッ！ ウホッ！ ウホッ！ ウッホホホオオオオオンッ！

オオウ！ イグッ！ オオウ！ イグッ！ マンコも、チンポも、どっちもイッグウウッ！
イキマンコの快感がオークマラにも伝わって、ンッホホオオオウッ！
オーク精液、また、出えええるううううっ！

ンンッヒィィン！ ンオッホオオオオンッ！
もうダメだ！ もう突くなぁっ！
コレ以上は、ヤベェ！ ヤベェ、ヤベェ、ヤベェッヘホオオオオオウッ！

ンヒィッ！ オヒィッ！ ヒッ、ヒッ、ウイッヒィィンッ！
ンヘェッ！ ンホォッ！ ウホッ、オホッ、オッホホホオオオオンッ！
ぶっといチンポで、マンコ、ガン掘りィィンッ！
激しくチンズリされながらあ、ヌレヌレオマンコ突きまくられてえっ！
すっげえアクメが来ちまいそう、ダァァァッ！

ンヒッホオオオウッ！ 人間チンポっ、マンコん中で、ビクンビクン、射精前痙攣っ！
フタナリオークのエロマンコにい、人間精子っ、中出し、キメるうううっ！

ンッホオウッ！ クルクルっ！ チンポ汁クルウウッ！
マンコに中出しっ！ マンコに中出しっ！
生娘マンコに、ドビュルルルウウって、ザーメン、ナマ出しイイイイッ！

ザーメン！ ザーメン！ チンポ汁ううっ！ ザー汁、中出し、キックウウウウンッ！
オトコのタネ汁そそがれて、オレのメス穴、アクメするウウウウンッ！
マンコイグっ、マンコイグッ、マンコイググウウッ！
マンコがイッたら、チンポも、イグググウウウウウンッ！

アゝ アアアアア！ アゝ アアアアア！ アゝ アッ、アゝ アッ、アゝ ツヘエゝ エエエエエエッ！
オマンコ中出しされながら、オチンポドバドバ、大量シャセイッヒイイイインッ！
フタナリオークの子種汁う、金玉、空っぽになるまで、ドピュドピュビュルビュル、撃ち尽くすウウウウンッ！
ンヒッ！ ンホッ！ ングオゝ ツホオオオオゝ オオオオオオオオオオンンンッ！

ふうへえええええ…。あっ、あへえええええ…。
はひい、ふひい、へっ、へっ、ふへえええええ…。

はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ。はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

マンコもお、チンポもお、ヤベエ、ヤベエぜえ…。
メス穴セックス、こんなに、よかったのかあ…。
んほお、お、おほお…。
フタナリチンポ、出しすぎて、んはあ、しびれて、感覚がなくなっちまってるぜ…。

…あんた、ずいぶんと好き勝手してくれたなあ。
…でも、次は、こうはいかねえぜ。オレが、アンタをとことんイカせてやるからな。
覚悟してな…。
はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ。はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

・チャプター5「フタナリオークと求婚ラブファック！」

…ほら、街が見えてきたぜ。あの港からなら、各地への定期便が出てるはずだ。
うちに帰るにやまだまだ時間がかかるだろうが、まあ、あとはなんとかしな。

ふう。これでオレのお役目もご免、ってわけだ。
いくらこのオレでも、アンタをかばいながらあの森を抜けるのは、なかなか骨が折れたぞ。

まあ、報酬は十分すぎるほどいただいてるし、それに、いい思い出もさせてもらったしな。
それなりに楽しかったぜ。

ん？ ああ、オレかい？
オレはここから船で北の大陸にわたって、未開拓地の用心棒をするつもりさ。
あっちのモンスターはもっと凶暴で極悪だっていうからな。腕が鳴るぜ。

…でもまあ、その前に風呂だ、風呂。
オレもアンタもドロドロで、ひでえ匂いだぜ、まったく。
久しぶりの人里だ。まずは、ゆっくり風呂につかって、ちゃんとした寝床で横になりてえ。

北へ向かう連絡船は、あんまり出てないって言うしな。
何日かはのんびりするつもりさ。

まあ、アンタも達者にな。あんま危ねえ真似せずに、まっすぐ帰んなよ。

…時間経過。男がターヤが宿泊する宿を訪れる。

…お、おお。アンタかい。まあ、入りなよ。

…それで、船の都合はついたのかい？ 無事、帰れりゃいいけどなあ。
まあ、アンタも子供じゃねえし、オレが心配することでもねえか。

…で？ まだオレになんか用でもあるのかい？
んあ、おい、アンタ…。
急になんだって、あ、んん、んあ、んぶ、んむ、んちゅ、むちゅう。
んふ、んちゅ、んは、んん、んふ、あむ、んむ。んちゅ、ちゅぶ、んあ、んちゅ、ちゅ、ちゅう。

んん、んあ、んぶ、ちゅぶ、ぶちゅ、ちゅちゅ、んっちゅう。

んは、んぶ、んちゅ、ちゅぶ、ちゅ、ずちゅ、ぶちゅる。

んん、ぶじゅ、じゅず、ずちゅ、んへえ、んべろ、んええろ。

んぶちゅ、ちゅぶ、ぶっちゅう、ずじゅ、じゅずず、んべえろ、えろえろ。

ちゅっちゅ、ぶちゅ、ぶちゅる、じゅぶ、ずじゅ、ずず、んぶっちゅう。

んえろ、えろ、んべえろ、べろべろ、んえっへええろおん。

んへえ、あへえ、んふ、んん、んへ、ええろ、べろべろ、んへええろ。

んん、んえっへえええ、んはああああ。

はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

なんだよ、やぶからぼうに唇を奪いやがって。

別れる前にもう一発、ヤリに来たってわけかい。

これから娼婦でも引っ掛けて、久しぶりに女の体でも味わおうと思ってたんだが…。

…仕方がねえ。今夜はアンタで我慢しといてやるよ。

…んんん、んあはあ。んふ、んは、あ、ああああ。

んあ、焦るなよ。ここじゃ、モンスターに襲われる心配もねえんだ。

せっかくちゃんとしたベッドもあるんだし、じっくり、ねっとり、朝まで交尾を楽しもうぜ。

んっは、あふう、んん、んあ、あ、ああああ…。

んん？ 匂いが、物足りないって？

…あんたなあ、オレだって風呂ぐらい入るさ。

好きで汗まみれのまま旅してるわけじゃねえんだぜ？

オレが石鹸の匂いをさせてちゃ、なんか都合が悪いのかよ？

あんたの方こそ、んおっ、くっせえまじゃねえか。

用事済ませて、そのまま急いでオレんところに来たってことかい。

どんだけ、オレとヤリたかったんだか…。

んん、おおおお。もう、そんなにしやがって…。

オレとペロチューしただけで、ああ、こんなに、勃起させやがって…。

んお、あ、あおおおお。そんな、くっせえチンポ、オレの肌にコスリつけるんじえねえよ。

せっかくきれいに洗ったカラダ、ムレムレチンポで、また汚すんじゃねえ。
汗とチンカスマミれの肉棒で、オレのカラダ、んあ、チンポ臭く、するなあ。
んは、ああ、んふ、んおお。

チンポで、乳首い。陥没、乳首い。オスチンポで、埋もれた乳首をホジくり返されて。
んああ、そんなんされちゃ、ああ、乳首、また勃起しちまう。
んおお、おお、陥没メス乳首い、アタマ、出しちまうよおっ。んん、んっほお…。

あつく、ん、んんっはあ。今度は、顔に。顔に、オチンポお。
鼻先にチンポ、押し付けるなあ。んおお、んふう、ああ、こりゃあ、すげえ…。
くせえ。くっせえよお。アンタのムレムレ肉チンポお、すっげえオスクせえ…。
んふー、んふー、んんおお、すっげえチンポ臭う。
ああ、こんな匂い、嗅がされたら、ん、んほお。
えへえ、このチンポお、んへえ、舐めたく、なるじゃ、ねえかよお、あ、へえああ。

んああああむ、んむう、んちゅ、むちゅう、ぶちゅ、ちゅぶぶ、ちゅる。
んふ、んちゅぶ、むちゅう、ぶっちゅう、んぶ、ぶじゅ、じゅぶぶ。
んへえあ、んええろ、ねろねろ、うへえええろ。
んちゅ、じゅぶぶ、ぶじゅ、んへ、あむ、むお、むええええろ。

んああ、んふう、最初っから、本気でいくぜえ。
戦士の本気フェラで、人間チンポ、しゃぶり尽くしてやるからなあ。
金玉ん中から、ドロッド口の濃ゆうい精子、思いっきり、吸いだしてやるう。
んへえええあ、んへろ、えろえろ、んええろおおおん。

ああむ、むっちゅう、ちゅぼ、ぶぼ、じゅぶぼぼ。ぶじゅる、じゅるじゅる、ぶじゅるるるう。
んぼ、ぶぼ、ぶじゅぼぼ、ぶじゅる、じゅぶ、ぶちゅ、ちゅるじゅる、んじゅるじゅる。
ずじゅ、じゅる、ぶじゅぼ、ジュッポジュボ、ジュボポ、ジュボ。
ジュルジュル、ジュボポ、ジュブ、ジュボ、ジュッポジュッポ、ジュッポジュッポ。
ブジュル、ジュブボポ、ジュブ、ズズ、ブジュズズ、ズジュ、ジュボ、ジュボポポオ。

ジュゾゾゾ、ブジュル、ジュブ、ジュボ、ンヘエアアアア。
ンヘエエロ、ジュルジュル、ジュベロオン、ジュブジュル！
ジュブ、ズゾ、ズゾゾゾオ、ジュブ、ジュバ、ジュブボボオ！
ブッチュウウッ、チュボポ、ブッパ、ブッパ、ブボ、ジュボボボオッ！

ンボッ、ンボッ、ブボッ、ブボッ、ジュボボボ、ズジュボボ、ブバボボボオオオッ！

ンブ、ブツチュウウウンツ。

んっはああああん。ああああ、はあああ、はあ、はあ。

んは、チンポお、チンポお、チンポチンポチンポおおおん。

ああ、イク！ チンポイク！ ターヤのジュボジュボ・クチマンコフェラで、オトコのチンポが、ザー汁、吐き出すうっ！

おお、おお、おお、おおおお。チンポ出るっ、チンポ出るっ、チンポ出るうううっ！

んっっへえええええあっ！ 来い、来い、来おおおいっ！

ザーメン、ここだあっ！ ターヤのオクちに、ドッピュン、射精いっ！

んおおおお、ザーメン！ ザーメン、ザーメン、ザーメンっ！

んほっ！ んぶっ、んぶぶっ！ んあっ、んぶ、んんんん！

んっへええええん！ チンポ汁ううんっ！

ええええあ、んじゆるるる、んべえろ、ちゆる、ぶじゆるじゆるう。

えへえあ、じゆる、んちゆるる、んふ、んええろおん。

オスのザー汁う、じゆるじゆる、んあ、クチに、顔面に、んへはあ、ブツカケえええん。

んはあああん、すっげえ、オスの匂いいいいん…。

ああ、ああ、んお、おおおお、おおおおん。

チンポミルクぶっかけられてえ、んおお、オレのチンポも、ビッキビキいいい…。

んんはあああ、人間精子味わって、股ぐらも、グツショリ濡れちまうう…。

精子がたっくさん詰め込まれた、タップタプの金玉袋の裏でえ、んおお、オマンコ、ヌレヌレになっちまうう…。

フタナリオークのスケベボディも、すっかり、んおお、は・つ・じょ・おおおおうっ。

んあっはあああん。あんだけ出したのに、また勃起いっ。

今日はいつにも増して、元気じゃねえかあ。

んああ、天井に向かって、あんなに立派にそそり勃ってやがる…。

ああ、コレ入れてえ。オレのマンコに、ハメてえよお。

んおお、今夜はオレが、上に乗ってやる。チンポにまたがって、ガンガン腰ふってやるからな。

あっはあ、いくぜ。騎乗位セックス、カマしてや、るうううっ！

んん、んおおおおっ！ 奥までズブプリ！ チンポ、ハメたあっ！

おおっ、オッホオオオッ！ マンコにチンポ入れただけなのに、ンホッ、オレのチンポっ、オッ、オオウっ！

出るっ！ チンポ出るっ！ フタナリチンポ、爆発しちまうっ！

ホッ、ホッ、ホオオオオオウツ！

いっ、いっ、イグウウウウツ！ フタナリ汁、出るうっ！

ビュビュビュビュビュウウ～って、特濃フタナリザーメンミルク、発射スルウウウウンツ！

ンホッ！ ンホッ！ ンッホッホオオオオオオオンツ！

はっ、はっ、はへえええ…。

おお、おお、おお、おお、おお、おお、おお、おお…。

んんあ、ちょっとマンコにチンポハメただけで、んはあ、フタナリイキチンポしちまったぜ、んん。

んああ、アンタとオレのザーメン二発で、部屋ん中、すっかりチンポ汁臭くなっちまった…。

んんふ、それじゃ、気を取り直して、騎乗位マンコファックで、楽しませてもらうぜ、んほおっ！

おっ、オオウツ！ チンポで、突き上げえっ！ 急にオマンコ、ズボッとチンポで突き上げられたあっ！

んほっ、くっそお、今度はオレが、楽しむ番なのに、先手を打ちやがってえっ！

うほっ！ おほっ！ おっ、おっ、オッホオウツ！

おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ！ オツ、オツ、オツ、オツ、オツ、オツ、オツ、オツ、オオツ！

んくうっ！ んああ、負け、ねえぜえっ！ オレも、ガッツンガッツン、ケツ、振りまくってやるっ！

ズコズコチンポピストンに、負けねえくれえに、ハードにケツ振りっ！ ケツ振りファックうっ！

ターヤ様の、ドエロい腰振りマンコしぼりで、アンタのチンポ、ブッコ抜いてやるぜえっ！

ンン、アアアアア！ ンアアアアツ！ ハア、ハア、ハア、アッハアアアンツ！

フタナリオークに欲情して、ガッチガチに勃起した変態マラ肉うっ！

グッチョグチョのマンコヒダあっ！ からませて、しめつけて、ンッハアアア、ブッコ抜くうううっ！

オレのグチョドロ・エロメス穴でえ、ブッコキチンポ、イッチまえええっ！

んんぐ、んおっ、んおっ、おっ、おっ、おっ、おっ！ おっ、おっ、おっ、おっ、オツ、オツ、オツ、オオウツ！

オオツ、ンオツ！ ンンン、ンッハアアアツ！ アアアア、アアアア、アアアア、アッハアアアアアンツ！

ンアッ！ アハアツ！ アッ、アッ、アッ、アゝ アゝ アッ！ ンアゝ ツ！ オオツ！ オゝ オゝ オツ！ オゝ オゝ オオオウツ！

オゝ オウツ！ オゝ オウツ！ オゝ オウツ！ オゝ オウツ！ オゝ ツ！ オゝ ツ！ オゝ ツ！ オゝ ツホオオオウツ！

ンホッ！ イグッ！ イグイグ、イググウんっ！

ケツ振るたんびにデカマラ、グチョグチョ、マンコかき混ぜてヘェッ！
ンッホオウッ！ マンゴォ！ オマンゴォッ！ イグイグイグイグッ！ イグイグイグウウウウッ！

ンオッ！ ンオ` オ` オオオオオッ！ ザーメンッ！ ナカダシッ！ スッゲエッ！ ナカダシィィッ！
チンポスペルマァッ！ マンコの奥っ、叩きつけられてっ！
オ` オ` オオオッ！ イキマンコしながら、イキチンポオオオオオッ！

オオウッ、イグッ！ オオウッ、イグウッ！
イ` ッ！ イ` ッ！ イ` ッ！ イ` ッグウウウウウウウンッ！

んんっひいいいん…。ああああ、ああああ…。
んんっは、あはあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ。
ああ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

んっはああ、オレもアンタも、ドロドロのザー汁まみれだぜえ。
んっほお、すっげえスケベな匂いい。

…んんふ、ああ、今度は正常位で、んふ、スル、のかあ…？
ああ、ふああああ。また、入って、キタあ。
オレん中に、アンタの絶倫チンポ、ズ〜ッポシいいい、入っちまってるヨオ。

んふ、んああああ、ああはあああ、ああ、アア、アアアアン♡
なんだ、コレえ…？ 優しく、マンコお、ほぐ、されるううう♡
そんなあ、優しくう、丁寧にい、オレのマンコお♡ オマンコおおお♡
アンタのチンポの形、覚えこませるように、ゆっくり、ねちっこく、グリグリい、グリグリいいいん♡

んあはあ、マンコのヒダヒダ、アンタのカタチになっちまうう♡
オレのオマンコ、アンタ専用のチンポ出し入れ穴にされちまうう♡
んああ、あはあ、アッハアアアンン♡

ああああ、この体勢だと、アンタの腹に、オレのチンポが当たって、んはあっ♡
チンポとマンコで、オスとメスの両方で、オレ、気持ちよくなっちまうう♡
ンッハハアアアンッ♡ ザーメンまみれのフタナリチンポお、また、んほっ♡ でっかくなるフウッ♡

んんん？ なんだ？ アンタ、今、なんて…？

…アイ、シテル…？ オレのこと、愛してる、だってえ…？
んな、バカっ、馬鹿、野郎があ♡ こんな筋肉フタナリオークに、そんなこと言う奴がいるかあ♡

あ、あふううん、すりこぎチンポおお♡
カリダカ亀頭で子宮の入り口グリグリほぐしながら、ああん、そんなこと、言うなあ♡
オレと、このターヤ様と、ケッコン♡ ケッコンしたいなんて、ンアア、言うなア、アアアアン♡
ンンッアッハアアアン♡

ん、んあああむう、んふ、んむ、んちゅ、むちゅう。
はあむ、んむう、んふ、ちゅ、んっちゅう。へえろ、んむ、っむあ、ああむうん。
ええああむ、むちゅ、ぶっちゅう。ぶむ、むへえ、ああむうん。
んむ、っむは、えへえ、んちゅ、ちゅぶ、ぶっちゅううん。
んふう、んふう、んぶちゅ、ちゅぶぶぶ、むっちゅう、ちゅぶば。
じゅるじゅる、じゅぶぶ、ぶば、ぶぼ、ぶっちゅう、ちゅるじゅる。
んへっ、んふ、んぶ、ぶじゅる、んっちゅう、ちゅ、ちゅば、ちゅぶば。
んぶ、んん〜っ、んふう、んふう、んふう、ん〜んんんんっ♡

んっへええええん。あはあ、はあ、はあ、はあ、んん、んは、ああ、あはああああん。
スケベな腰使いで、オマンコ、愛されながらあ♡ ああ、激しくペロチュ〜、ペロチュ〜されてえ♡
ンヘエアアア♡ オレえ、オレえええ♡ んああああ、蕩けっちゃう♡
愛してるって、優しく抱かれてえ♡ チンポとマンコでグッチョグッチョされてえ♡
オレえ、ただのオンナになっちゃうっ♡

アッハアア♡ ソレソレ、ソレいいぜえ♡
マンコの奥う、チンポの先で、コンコン、コンコン、ノックされてえ♡
子宮の入り口、こじ開け、られ、るウウウウン♡

おっ、おっ、おっほおおおおん♡ んほっ、おほっ、おっほほほおんっ♡
マン奥ズンズン、ラブチンポオッ♡ たまんねえっ♡ ラブラブセックス、たまんねえええっ♡
そんなんされちゃあ、いくら誇り高いオーク族の戦士だって、人間族のお嫁さんになっちゃうっ♡
オレの戦士マンコがあっ、ドスケベお嫁さんマンコに、なっちゃう、よッホッホオオオンッ♡

いいぜいいぜえ♡ なってやっても、いいんだぜえええっ♡
メスマンコもお、フタナリチンポもお、どっちも可愛がってくれるんだったらあ♡
オレ、アンタの、お嫁さんにいっ♡ なるっ、なるっ、ナルウウウウっ♡

ンッホオウッ！ ホオオンッ！ ホオオンッ！ ホオオオオオンッ！

キタキタ、キいたあッ！

ぶっとくて遅い、素敵な旦那さんチンポおっ！ フタナリオークのお嫁さんマンコに、グッチョングッチョン、ラブ・ピストンうっ！

ドスケベ求婚ラブセックスで、オレのマンコがトキメイちまうっ！

ンッホオウッ！ マンコイグウッ！ マンコイグウッ！ マンコイグウッ！

ときめきオマンコっ、ラブラブキュンキュン、イ・ギ・マ・グ・リィィンッ！

ンヒッ、ンヘッホオオオオオンッ！ チンポおっ！ フタナリメスチンポオオオッ！

マンコにオチンポハメハメしながら、旦那さんの、ラブ手コキいいっ！

ンヘッ！ ハヘッ！ アッ、アッ、アッヘエエエエエッ！

バッキバキにさかりのついた、スケベな戦士チンポがあ、ズリズリシコシコ、射精寸前限界チンポおおおおっ！

ンッヘッ！ アッ、アッヘエエエエエッ！

そうだあッ！ オレはメスだあッ！ 戦士である前に、一匹のメスだったんだあッ！

ンホオッ！ ソコおっ！ ソコソコソコオオオンッ！

メスうっ！ メスブタあッ！ オレはっ、オレはっ、チンポの生えた、メスブタだァッ！

ンヘッ、ンホオッ、ンヒッ、ブヒッ、ブッ、ブッヒィィッ！

ブヒッ、ブヒッ、ブヒッ、ブヒッ、ブヒッ、ブヒッ、ブヒッ、ブッヒヒヒィィンッ！

チンポもマンコもアクメするっ！ チンポマンコ絶頂で、ブヒブヒ変態豚アクメえ、ンブウッイツヒィィィィンッ！

オ`オ`ウッ！ オ`オ`ウッ！ オ`オ`ウッ！ オ`オ`ウッ！

オ`オ`ウッ！ オ`オ`ウッ！ オ`オ`ウッ！ オ`オ`ウッ！

ウグオオオオッ！ オッホオッ！ オオオ`オ`ウッ！ オ`オオ`オ`ウッ！

オッホッホオ`オオオオ`オオオンッ！

アヘッ、ハヘッ、ンヘッ、ンヘッ、アアッ、ンヘッ、ハヘエオオオオオオン！

すんげえ！ すんげえ！ コレすんげえええっ！

変態メスブタチンポマンコファックっ！ 最っ高に、ギンモチイ`イ`ィィィィンッ！

ンヒッ！ ハヒッ！ ヒッ、ヒッ、イツヒィィィンッ！

その突き込み、深いっ！ 子宮の入り口に、チンポが、チンポがハマるうううっ！

子宮口にオチンポ亀頭ハメ込んで、妊娠確定の、子作りザーメン射精、するつもりかあッ！

ブリッブリの人間精子で、オークの子宮に、タッブリドッブリ、種付け射精、するんだ、なァッ？！

ンソッホォ！ いいぜえっ！ 来いっ！
オレが、オレのお嫁さんマンコが、アンタの覚悟、受け止めてやるっ！
種族を越えたラブラブドスケベ種付けファックでえっ！ オレのマンコが、ときめいちまうヨオッホォオォッ！

ソッホォウッ！ 出せ出せッ！ ハメチンポからピチピチ精子、生出しドッピュン、決めちまえエエエッ！
ンオッ、ンオッ、ンオッ、ンオッ、オ`ッ、オ`ッ、オ`オオ`オオオウッ！

ムッホォオォオォウッ！ 効く効くっ！ 効ックウウウウウンッ！
ドックンドックン、子種汁っ！ 子宮に直飲みさせられる、ウウウウッ！
子宮が、子宮があっ！ 子種汁で溺れっちまうウウウウウンッ！
新鮮ザーメン、子宮に直撃っ！ こりゃあ孕むぜっ！ はっ、はっ、孕むウウウッ！
ムホッ！ ンムオッホォオォオォウッ！

ドスケベメスブタフタナリオークのおっ！ ドスケベターヤのドエロいオマンコ子宮があっ！
ンン、ングオォッ！ 孕まされてイグウッ！ 赤ちゃんのもと、ドップドップ注がれて、イ、イ、イグウッ！
オークの卵子が受精するッ！ 人間精子で受精するウウウウウンッ！

ヒトとオークの、異種間交流ハラマセ交尾イイイイイッ！
ホオ`オウッ！ ホオ`オウッ！ ホオ`オウッ！ ホオ`オオ`オオオンッ！
イ`グッ！ イ`グッ！ イ`グッ！ イ`グッ！ イ`グッ！ イ`グッ！ イ`グッ！ イ`グウッ！
ンンオオッ、イ`イイイングウウウウウウンッ！
ンオ`ッ！ オホッ！ ホッホッ、ホオオ`オオオオ`オオオオオオンッ！

オマンコ妊娠絶頂でへえっ！ フタナリチンポも爆発するウウウウッ！
ンゴッ！ ングオ`ッホォウッ！ 出る出る出る出るっ！ フタナリザーメン、ひり出すウウウウウッ！
ドスケベマンコアクメしながらあっ！ 変態フタナリチンポアクメエエエエエッ！

ムッホォオォオォオォオンッ♡ ザー汁っ♡ ビュクビュクっ♡ 止まらねへエエッ♡
ヒョ、ヒョホォオウッ♡ ザーメンタンク、空っぽになるっ♡ 金玉ン中、空になるまでぶちまけるウウウンッ♡
ンア`ッヘエエエエッ♡ こんな射精、初めてだあああっ♡
ブリブリフタナリ金玉汁、全部、ブッコ抜かれちまうウッホォオォウッ！

アンタのおかげだッ♡ アンタのお嫁さんになれたおかげで、こんな、すんげえ、すんげえ、ンンソッホオ`オ`オオオッ！
アタマがオカシクなるくれえの、強烈な、フタナリチンポマンコアクメで、ンン、ングオ`オオオッ！

オ` オオオッ！ オ` オオオッ！ シンツホオオ` オ` オオオウツ！
イ` ッググ、イ` グイ` グッ！ イ` イングウウウウンツ！
オッホッホオ` オ` オオオオオオオンツ！

ムホッ♡ シツホホッ♡ ムホッ♡ ムホッ♡ ムツホオオオッ♡
ンヘッ、アヘッ、アッヘヘッ、アヘ、アヘエエエ、ンヘエ、ハヘエ、ンア、アウウウウン…♡
ンヒ、ムヒ、ムホ、ンハ、アア、アッヒィ、アヘ、ア、ア、アッヘヘヘエエエエン…♡

CHAPTER6「エピソード ～北へ～」

船上。ターヤが、近づいてくる陸地を眺めている。

へえ、あれが北の大陸か…。
聞いてたとおり、ずいぶんと厳しい土地みてえだな。

…なあ、本当に良かったのか？ オレと一緒に来て。
いや、あんたの気持ちを疑っているわけじゃあねえんだ。
ただ、仕事も何もかも放り出して、こんな辺鄙な土地で暮らすってなると…。

…ああ、わかった。もう言わねえよ。
…オレだって、もうアンタなしじゃいられないカラダになっちまったんだ。
その責任は、とってもらわねえとな。

…これからもよろしく頼むぜ。
オレの愛しい、旦那様…♡

～終～